



平成 22 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高萩 光紀  
コード番号 5 0 2 0 東・大・名証第 1 部  
問合せ先 財務 I R 部 I R グループ マネージャー  
山本 真義  
(電話番号 03-6275-5009)

### 特別利益（負ののれん発生益）の確定に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 1 日公表の「平成 23 年 3 月期の業績予想について」において、経営統合に伴う負ののれんが 1,800 億円発生する見込みであるとともに、資産および負債の時価評価作業中である旨をお知らせしておりますが、このたび、負ののれんの金額が確定いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 負ののれんの金額

2,265 億円

#### 2. 発生原因

当社は、平成 22 年 4 月 1 日を効力発生日とする株式移転により、新日本石油株式会社および新日鉱ホールディングス株式会社の共同持株会社として設立されました。この株式移転においては、「企業結合に関する会計基準（企業会計基準第 21 号 平成 20 年 12 月 26 日改正）」を適用していますが、被取得企業である新日鉱ホールディングス株式会社の時価純資産 6,599 億円が、取得原価 4,334 億円を上回ったため、当該差額を負ののれんとして認識しました。

#### 3. 会計処理（連結財務諸表のみ）

平成 23 年 3 月期第 1 四半期において、特別利益（負ののれん発生益）に一括計上します。

#### 4. 業績予想に与える影響

当該負ののれん発生益は、本日（平成 22 年 8 月 3 日）公表の「平成 23 年 3 月期第 1 四半期決算短信」の「3.平成 23 年 3 月期の連結業績予想(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)」の第 2 四半期累計期間の業績見通しには織り込んでおります。

なお、通期の連結業績予想については、原油価格、金属価格および為替相場の動向などが先行き不透明なため、今回は修正せずに据え置き、第 2 四半期の決算発表時に修正する予定です。

以 上